



からだ元気新聞 3月号

脳卒中後遺症・悪化を防ぎましょう

自宅でも続けられる、寄り添った



「鍼・お灸・マッサージ」の優しいケアを受けてみませんか

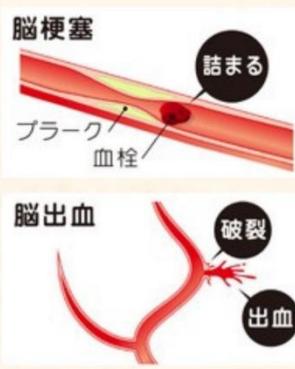


脳卒中後遺症について

脳



きょうの健康 初回放送日 E 2024年12月2日(月)午後8.30より



自宅に戻ってからのリハビリ、鍼灸マッサージが重要

脳卒中によって脳が障害を受けると、発症する前と同じか、それに近い働きができるよう脳組織の構造や機能の再編や、神経線維の結合の再編が起こることが知られています。かつては、発症後すぐに体を動かすと、さらに症状が悪化するといわれてきました。

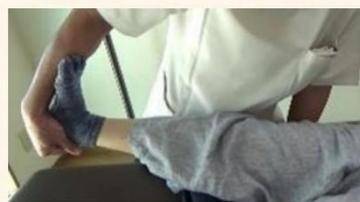
しかし、現在の治療ガイドラインでは、発症直後からのリハビリが推奨されています。



① 麻痺で固まった指を伸ばし、掌正位にもっていく



② 同じように背屈位にもっていき指の曲げ伸ばしを行う



③ 足首を背屈しながら膝を伸ばし腓腹筋のストレッチ



鍼をしながら

④ ゆっくり屈曲伸展を繰り返し拘縮を和らげていく

訪問治療では、麻痺側に対して、鍼灸マッサージ・ストレッチ療法を行うことにより筋緊張の緩和・拘縮の緩和を行います。(電気鍼治療も可)

訪問治療

「動かない＝仕方ない」と諦める前に。優しく届くケアがあります

【施術例・写真紹介】

脊柱管狭窄症
両足浮腫み
筋力低下
パーキンソン病

